

おじまします!!  
旬農家

目指すのは

「人と触れ合う農業」

イチゴ農家1年生の挑戦

JR新三田駅のほど近く、  
国道沿いのビニールハウスで  
イチゴが真っ赤な実をつけました。  
甘い香りが漂う中で  
イチゴ狩りを楽しんでみませんか？



このパッケージで  
出荷しています



2人の畑は  
この看板が目印!



一 念発起して平成28年  
からイチゴ栽培を始め  
た英明さんとかなさん夫婦。  
それまで英明さんは、飲食店  
を経営しながら黒大豆など  
の栽培をしていましたが、  
「これからは農業が良いよ」  
と言うかなさんの一言に背中  
を押され、農業に専念するこ  
とにしました。2人が専業農  
家になるにあたって選んだ  
品目はイチゴ。「農業に黙々  
と向き合うスタイルよりも、  
人と触れ合いながら農業が  
したい」と話す英明さん。観  
光農園としても人気のイチ  
ゴ栽培なら、たくさんの人に  
楽しんでもらえると思い、イ  
チゴ栽培を選んだのだそう。  
2人のイチゴ栽培は、三田

市内の先輩農家(株)ながし  
お農場で学ぶことから始め  
りました。イチゴの栽培技術  
を学び、昨年6月に約10aの  
ビニールハウスが完成。土入  
れ作業は近所の高校生や大  
学生に手伝ってもらいなが  
ら、丸2日間かけて作業を終  
えました。  
9月に植え付けを行うと、  
苗の状態を見て回る日が続  
きました。全てが初めての作  
業で、ミツバチがちゃんと受  
粉してくれるか、害虫はいな  
いかなど、常に不安でした。  
「土入れを手伝ってもらった  
り、先輩にアドバイスしても  
らったり、人に助けてもらっ  
て収穫までたどりつけた」と  
英明さんは言います。

イチゴ狩りのオープンに  
向け、ビニールハウスの前  
にはかわいいロゴをあしらった  
大きな看板を配置しました。  
「京阪神からハイキングや  
アウトレットに来たついでに  
イチゴ狩りにも来てほしい」  
と話す2人。英明さんが生ま  
れ育った三田市福島地区に  
人を呼び込んで、地元を盛り  
上げていくことが今の目標  
です。  
英明さんとかなさんのイ  
チゴは、イチゴ狩りで楽しめ  
るほか、農協市場館パスカル  
さんだなどに出荷していま  
す。挑戦を始めた2人が初め  
て育てたフレッシュなイチ  
ゴ、ぜひ一度味わってみて  
ください。

ここで買えるよ♡行ってみよう!  
SHOP INFORMATION

英明さん・かなさんのホームページ  
<http://www.inaoka-farm.com/>



農協市場館 パスカルさんだ一番館  
所在地/三田市川除677-1  
TEL/079-563-7744  
営業時間/9:00~18:00 定休/木・年末年始



JA兵庫六甲ホームページ「ろくちゃんネット」の  
「農業の巨匠たち」のコーナーもチェック!  
<http://www.jarokko.or.jp>

旬月の旬農家  
[三田地区]  
いなおか ひであき  
稲岡 英明さん  
かなさん